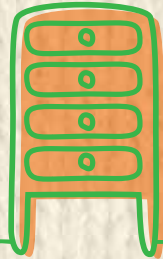


第3回 空気環境シンポジウム

家具によるシックハウス問題の現状と対策

室内化学物質濃度の指針値の策定、建築基準法による建築材料の使用制限や換気規準などにより、建築物そのものが原因となるシックハウス問題は改善されつつある一方で、建築物内部に持ち込まれる家具由来の室内空気汚染が問題となっている。本シンポジウムでは、設計事務所、家具メーカー、ハウスメーカー、換気問題の有識者などをパネリストとして迎え、一般居住者、学生をも対象としてこの問題の現状と対策について議論するものである。

- ・主 催：日本建築学会近畿支部空気環境部会
- ・協 賛：日本建築学会近畿支部環境工学部会
- ・後 援：日本建築家協会近畿支部
- ・日 時：2010年3月9日（火） 13:30～17:00
- ・会 場：キャンパスポート大阪 ルームD・E
大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階
TEL: 06-6344-9560 <http://www.consortium-osaka.gr.jp/>



■プログラム

(1) 趣旨説明

山中俊夫（大阪大学）

(2) 「家具による空気汚染に関する実態(実務の立場から)」

木津田秀雄（胡桃設計）・橋本頼幸（岡山理科大学／こま設計堂）

(3) 「家具業界におけるラベリング制度と自主基準の動向について」

平井啓史（大塚家具製造販売(株)）

(4) 「測定法の規格と家具測定事例」

中川雅至（大和ハウス工業(株)）

(5) 「多空間移流を考慮したホルムアルデヒド汚染のメカニズムと換気対策」

鳥海吉弘（職業能力開発総合大学校）

(6) 総合討論

■参加費：一般（日本建築学会・日本建築家協会会員）2,000円 *CPD単位加算対象
一般（非会員）3,000円 / 学生1,000円

■定員：100名

■申込方法：E-mailまたはFaxにて、氏名・所属・会員/会員外/学生の別を記入の上、
2月20日（土）までにお申し込み下さい。
受付は先着順とし、定員をオーバーした場合のみお返事させていただきます。

■問合せ/申込先：大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 桃井良尚
momoi@arch.eng.osaka-u.ac.jp（E-mail）または06-6879-7646（Fax）